

くらしのフレッシュ便



広島県生活センター

相談ファイル

転勤でパソコン教室に通えなくなった！

〈相談事例〉

パソコン教室で116回コースを40万円で申し込んだが、16回ほど通ったところで転勤になってしまった。転勤先には同じ業者の教室がなく通える見込みがないため、業者に事情を話して解約したいと申し出たが、全く応じてくれない。
(30歳代 男性)

〈アドバイス〉

「特定商取引に関する法律」では、「語学教室」「エステティックサービス」「家庭教師」「学習塾」の4業種が「特定継続的役務」として規制の対象になっており、クーリング・オフや中途解約が認められています。

しかし、相談事例のような「パソコン教室」や、「結婚相手紹介サービス」「スポーツ教室」「育毛サービス」なども同様に契約期間が長期にわたるものですが、規制が適用になりません。



そのため、代金を現金払いやクレジット契約にした場合で、契約期間の途中に、病気、失業、転居などさまざまな理由で消費者が中途解約を申し出ても、「応じてもらえない」とか、「中途解約には応じてくれても高い違約金を請求される」というトラブルが多くみられます。

現在、国民生活センターが、経済産業省にこれらの業種も特定継続的役務に追加するよう要望しているところですが、今のところは自主交渉するしかなく、相談者に対しても、書面で再度解約の申し出をするなど粘り強く交渉するよう助言しました。

情報ファイル

燃費がよくなる運転のポイント

だれもが日常的にできて、環境にも配慮し、燃費もよくなる運転のポイントには、次のようなものがあるといわれています。

- ① 急発進・急加速・急ブレーキをやめる
- ② タイヤの空気圧を適性にする
- ③ 無用なアイドリングをやめる
- ④ 余分な荷物を積まない
- ⑤ エアコンの使用を控えめにする
- ⑥ 経済速度で走る
- ⑦ 下り坂や赤信号の手前では、エンジンプレーキを活用する
- ⑧ ガソリンは満タンに入れず、半分くらいにして車を軽くする

車社会を生きる私たちにとって、自動車の燃費は、経済面だけでなく環境問題からみても重要課題です。燃費の節約を心がけることは、安全で環境にやさしい車との関係を作り上げることにもつながるのです。



消費生活相談状況(8月) ※10月16日現在確定分

県内の相談窓口で8月中に受付けた消費生活相談は、959件ありました。
主な苦情相談は次の表のとおりです。

8月の苦情相談ワースト5

順位	商品・役務	相談件数	主な相談内容
1	融資サービス	125	1週間ごとに利子を支払う高利貸しからお金を借りた。急に支払日を早める電話を受け、払えずに職場に催促があれば解雇されるのではないかと心配だ など
2	情報提供サービス	108	携帯電話のアダルトサイトの利用料金がたまって払えなくなった。請求書に利用明細がついているが、自分の利用状況をよく覚えていない など
3	電話サービス	48	高校生の息子がインターネットを利用していたら、トルコにかけたという覚えのない国際電話の請求を受けた など
4	教室・講座	42	以前行政書士の講座を受けていたが、まだ名簿に名前が残っているので抹消するために本を買えと電話がかかった など
5	書籍・印刷物	41	政治団体から職場に電話があり、国旗と本を勧められた。国旗だけ申込んだのに本も一緒に送られてきた など

～お知らせ～

パネルコーナー 11月展示

～知っておきたいクレジットのしくみ～

クレジットは、たいへん便利なものですが、利用上のトラブルもたくさん発生しています。クレジットのしくみをよく知り、計画的に利用することが大切です。

消費者啓発講座

日時	場所	テーマ	対象者	講師
11月7日(木) 10:00～11:30	尾道市 尾道市公会堂別館	クレジットを上手に 使いこなすには	一般	司法書士 大森佳代
11月20日(水) 10:00～12:00	吉舎町 中央公民館	だまされないで悪質商法	高齢者	消費生活アドバイザー 大牟田絢子
11月26日(火) 13:30～15:00	竹原市 勤労青少年ホーム	食生活の安全安心な知識 ～スーパーでのお買い物編・表示～	一般	日本チェーンストア協会 應本博文

広島県ホームページ

消費生活に関する相談事例や解決策、消費生活上の豆知識などをわかりやすく説明しています。
<http://www.pref.hiroshima.jp/kenmin/seibun/info/top.htm>

広島県生活センター (環境生活部管理総室消費生活室)

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁農林庁舎 1階
消費啓発グループ TEL 082-513-2731